

1

Ⅱ 特定都市河川制度の活用

- 特定都市河川浸水被害対策法に基づき、法的枠組みを活用した「流域治水」の本格的実践
- 指定により、ハード対策の加速化、雨水流出の増加抑制、水害リスクを減らすまちづくりの推進

● 石子沢川(中山町・山辺町)

指定
の
理由

市街化が進展、河道拡幅が困難
令和2年・令和4年など浸水被害発生

- 令和6年3月 特定都市河川指定
 - 令和6年4月 流域水害対策協議会を設立
 - 令和7年3月 流域水害対策計画を策定
- ▶▶▶ 各機関が浸水被害対策を実践



特定都市河川制度を活用した「流域治水」の実践イメージ



石子沢川流域の「流域水害対策計画」の概要

● 大旦川(村山市・東根市)

指定の理由 市街地を流下、下流部は、すり鉢状で水が溜まりやすい地形
最上川合流部に大旦川水門があり排水が制限、令和2年・令和6年など浸水被害発生

- 令和7年度中の特定都市河川指定に向け準備

水系名	代表河川名	指定河川数 (河川名)	関係地方 公共団体	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度～		
最上川水系	大旦川	7河川 〔大旦川、新川 大沢川、蟬田川 赤助川、新山川 村山中沢川〕	・山形県 ・村山市 ・東根市	指定に向けた検討・合意形成			指定	計画 検討	計画 策定	浸水被害対策 の実施

大旦川流域の指定ロードマップ

4 緊急治水対策プロジェクト 着工式の開催

- 令和6年7月大雨被害を受け、再度災害防止のため、短期的・集中的に浸水被害軽減対策を推進する「緊急治水対策プロジェクト」を最上川下流・中流と日向川水系・月光川水系で策定
- 両プロジェクトのキックオフイベントとして合同着工式を開催

- 国土交通省と県で、令和7年6月15日に酒田市内で開催
- 知事や関係市町村長などが出席
- 事業説明、高校生の期待の言葉、着工セレモニー等